

市民と学生のためのセミナー（開催案内）

～ごみと海 めぐる ごみ・生命・環境～

私たちは、自然から資源を得て活用し、不用になったものをごみとして廃棄・処理し、これらが最終的には自然界に戻るといった物質循環の中で生命をつないでいます。このような人為的な物質の流れは、自然の営みや生命活動にどのように関わっているのでしょうか。今年の「市民がつくるごみ読本 C&G No.9（廃棄物学会編集）」は、「ごみと海」を特集のテーマとして、この 3 月末に発行されました。そこで、今回のセミナーでは、この C&G にご寄稿いただきました原田正純さんと畠山重篤さんをお招きし、「ごみと海 めぐる ごみ・生命・環境」について考えます。

市民や学生の皆さん、奮ってご参加下さい。

日 時： 2005 年 7 月 2 日（土） 13：30～16：30（受付 13:00 開始）

会 場： エル・おおさか（大阪府立労働センター）7 階 709 会議室

（〒540-0031 大阪府中央区北浜東 3-14 TEL 06-6942-0001

京阪電鉄天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅から西へ 300m

ホームページ <http://mic.e-osaka.ne.jp/l-osaka/>)

プログラム：

13：30～13：40	開会挨拶	
13：40～14：55	「水俣病からの教訓」	原田 正純 さん（熊本学園大学）
（14：55～15：10）	休 憩	
15：10～16：25	「人の心に木を植える」	畠山 重篤 さん（牡蠣の森を慕う会）
16：25～16：30	閉会挨拶	

参加費：1,000 円（資料代として C&G No.9 を含みます。C&G No.9 を持参される方は 500 円となります。）

定 員： 100 名（先着順）

申込方法：（事前申込み及び締切日厳守をお願いします。）

「市民と学生のためのセミナーに参加希望」と明記の上、住所、氏名、連絡先（電話番号、E-mail アドレスなど）とともに、C&G No.9 の要・不要のいずれかを必ず明記して、6 月 15 日（水）までに E-mail、ファックス、もしくは葉書で下記までお申し込みください。

（E-mail、ファックス、葉書の到着にて受付番号を発行します。）

申 込 先：〒530-0051 大阪市北区太融寺町 5-15 梅田イーストビル 3 階

財団法人 廃棄物研究財団 大阪研究所 気付

廃棄物学会関西支部「市民と学生のためのセミナー」係

（担当 藤川 輝昭、木川 修二）

TEL:06-6363-3481 FAX: 06-6363-3482 E-mail: o-seminar@jwrf.or.jp